

# Polaris

令和4年度 進路だより  
令和4年 5月13日 発行  
No. 2 文責 進路担当

## 3年生の勉強で大切なこと。

ゴールデンウィークも終わり、普段の学校生活に戻りました。しかし、3年生になって最初の定期テストである1学期中間テストがあと2週間後に迫っています。中学校生活が残り1年となり、やりたいことが多い中、時間を作っていくことは大変だと思います。しかし、自分が本当に“行きたい”と思える学校に行くために、選択肢を広げることはとても大切です。学力を伸ばしていくために大切なポイントを書いておきます。しっかりと読んで、試験勉強に役立ててください。

### ①授業を大切にす。

何においても、授業が一番大切です。定期テストで出題される内容は、授業で学んだことです。さらに、入試で出題される内容も、3年間の授業で学んだことを応用した問題です。日々の授業では、実体験や実生活につながっている内容を通して、みんなで話し合い、考え、発表する等の活動も多くあります。そうした中で、覚えるだけでなく、考える練習もしていきましょう。また、5教科(国数社理英)だけでなく、実技教科(音美体技家)も真剣に取り組みましょう。

### ②徹底して基礎を身に着ける。

基本的な知識をしっかりと身に着け、これらを結び付けて初めて論理的な考えに結びつきます。また、今学習している3年生の内容は、1、2年生で学習した内容を応用や発展させた内容のものが多くあります。また、3年生で学習している内容も基礎が身につけていて、初めて応用問題が解けるようになります。まずは大事な言葉や考え方、定理などを徹底的に身につけよう。

### ③学習するための環境を整備する。

学習に必要なものを身の回りに置かず集中する『環境』を作りましょう。自分の好きなもの、やりたいものが目の前にあると、どうしても気が散ってしまいます。気が散ると効率と理解度のどちらも落ちてしまい、同じ時間でも学びにはつながりにくくなります。集中力を継続させることが合格への一番の近道です。学習するときは余計なことをしない、考えない、持ち込まない。

### ④綿密な計画を立てる。

まずは、中間テストに向けて2週間の計画を立てましょう。ゴールを設定してから、ゴールを達成するために1日ごとに何をするかを決めることが大切です。努力の道を自分で作りましょう。あまり細かく立てすぎず、余裕をもった計画を立てること。そして、中間テストで立てた計画を、しっかりと振り返り、今後の受験に向けた年間の計画を考えていきましょう。例えば、「1学期中に1年生の復習を終える。」といった1月頃から試験が始まることを逆算した計画を立ててください。

### ⑤勉強する習慣を身につけよう。

学習を計画的に進めていくためにも、まずは勉強するための習慣を身につけることが大切です。毎日なんとなく暇になったら机に向かい、気分勉強時間を決めるのではなく、机に座ったら最低何時間勉強する、といった時間を決めて行っていきましょう。やったことない人がいきなり3時間やろうとしても大変なので、最初は30分と短い時間にして、少しずつ伸ばしていきましょう。